

武 山 算

尚美音楽短期大学 1 期生（打楽器専攻）



略

昭和 58 年
昭和 59 年
平成 3 年
平成 9 年
平成 19 年
平成 20 年
平成 23 年
平成 26 年
平成 28 年
平成 29 年
平成 31 年～現在

歴

尚美音楽短期大学卒業
白糖町立白糖中学校教諭
厚岸町立厚岸中学校教諭
釧路町立遠矢中学校教諭
厚岸町立高知小中学校教頭
厚岸町立真龍中学校教頭
厚岸町教育委員会指導室長
弟子屈町立川湯中学校長
釧路市立鳥取西中学校長
北海道教育庁釧路教育局義務教育指導監
釧路町立富原中学校長

主な役職歴

釧路校長会長
釧路地区吹奏楽連盟理事長
釧路管内音楽研究会会長
北海道音楽教育連盟副会長
北海道吹奏楽連盟理事

尚美を卒業して40年近くが経とうとしています。北海道で教員となり、一般教員時代には音楽指導(特に部活指導)に明け暮れ、吹奏楽部と合唱部の顧問を経験しました。部活バカで、今で言うブラック部活の生活を苦勞と思わず、むしろ楽しんでいた記憶があります。管理職になってからは北海道の学校教育や教育行政に携わり、一般教員時代とは違った視点で教育現場に関わっています。

今の自分があるのは、尚美で学んだお陰だなぁとつくづく思っています。当時の尚美は、吹奏楽の分野をはじめとして一流の教授・講師陣で、「吹奏楽なら尚美へ」と言われるくらい充実した教育内容でした。教員を目指すものも多く、指導者として活躍する卒業生に刺激を受け切磋琢磨したものです。

現在の尚美学園は音楽だけではなく、総合大学として様々なジャンルを学び、卒業後の進路についても多種多様で、教職を目指す生徒は少ないと聞いております。尚美で学び、教職に就いた身としては、一人でも多くの学生が同じ道を目指してくれたら嬉しいなぁと思っています。

終わりになりますが、今後も同窓会ならびに尚美学園の益々の充実・発展を祈念いたします。